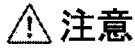


カフスマルトン交換手順



注意

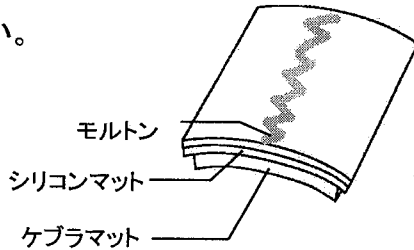
- 必ず電源・エアー及びスチームを切り、機械が冷えた状態で作業を行ってください。
- 1 回目にモルトンを交換される場合、無理にモルトンをはがそうとしますと、シリコンマットが破損するおそれがあります。下記の手順で交換してください。

◎ シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

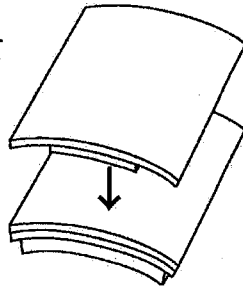
● カフスマルトンネル(大)の交換

はじめて交換される場合

- ① 既存のモルトンにシリコンを塗ってください。

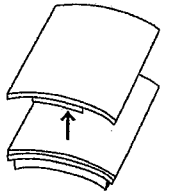


- ② 新しいモルトンを貼り付けてください。



2 回目以降交換される場合

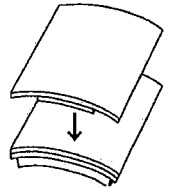
- ① 既存のモルトンを上から 2 枚目 (小さいモルトン) よりはがしてください。



- ② モルトンにシリコンを塗ってください。




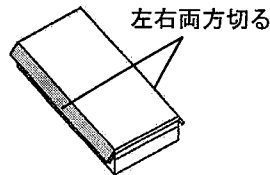
- ③ 新しいモルトンを貼り付けてください。



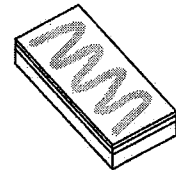
● カフスマルトンネル(小)の交換

はじめて交換される場合

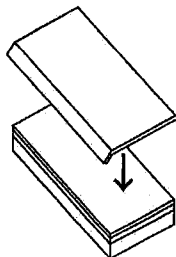
- ① 既存のモルトンの  部分をハサミで切り取ってください。



- ② モルトンにシリコンを塗ってください。

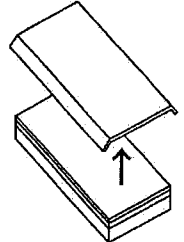


- ③ 新しいモルトンの長い部分が均等にできるように貼り付けてください。

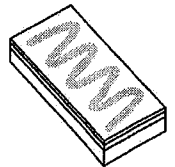


2 回目以降交換される場合

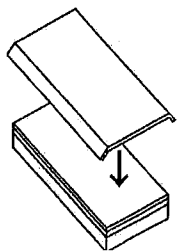
- ① 既存のモルトンの 1 枚目をはがしてください。



- ② モルトンにシリコンを塗ってください。



- ③ 新しいモルトンの長い部分が均等にできるように貼り付けてください。



管理 番号	DS-C-CN690-1①			適応機種・適応ロット	発行者	三幸社 SANKOSHA
	日付	2008年03月06日	REV	0	CN690	

コテカバーの交換方法



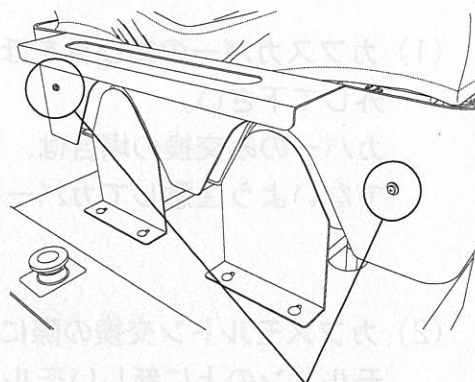
注意

コテカバーを外す際は、コテが高温になっているとヤケドの恐れがありますので、十分に冷えてから作業を行ってください。電源スイッチは必ず切ってください。

- (1) 中コテに取付いているカバーを取外して下さい。
(ネジ2本)

- (2) 中コテカバーに引っ掛かっているスプリングフックを取外して下さい。(前後左右 計4本)

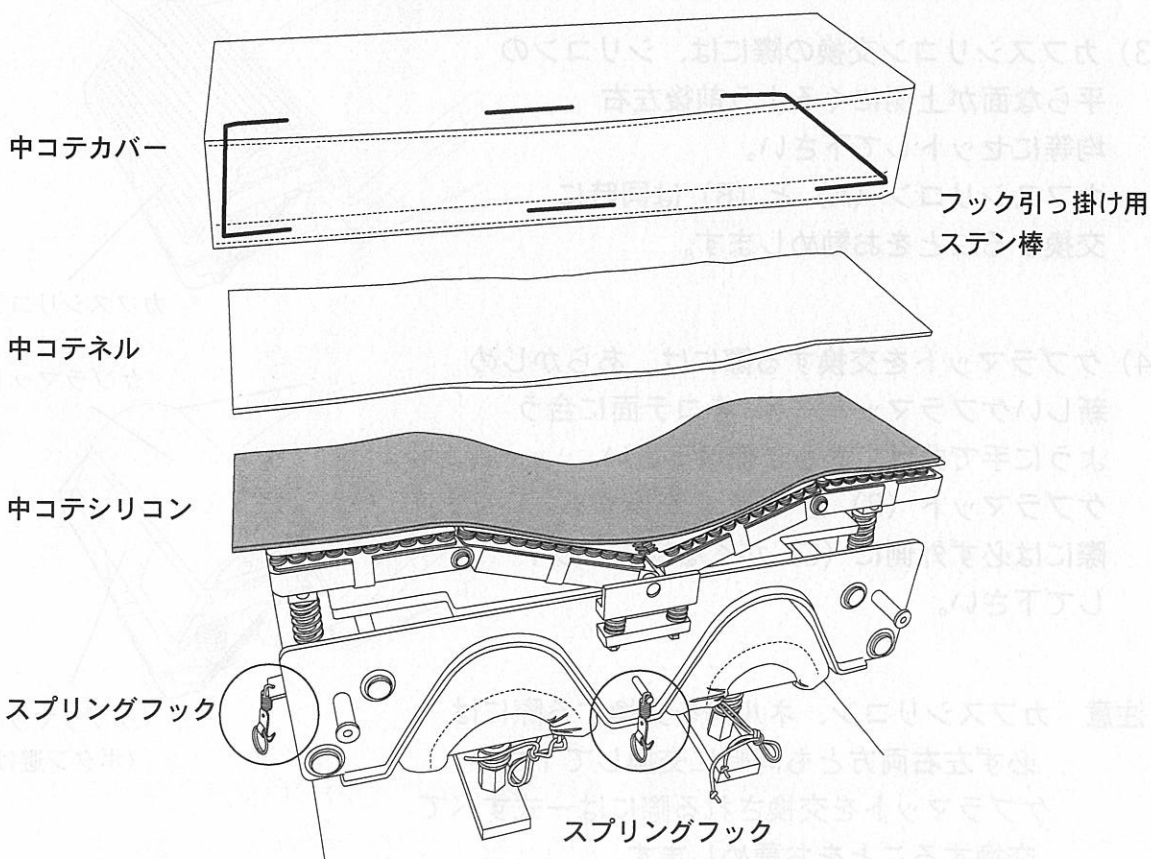
注意・・・スチームを切った直後はフックが熱くなっていますので注意して下さい。



ドライバーで取外して下さい

- (3) 中コテカバーを交換して下さい。
カバーの中にフックをかける為に使用するステン棒が4本入っていますので取外して新カバーに取付けて使用して下さい。

- (4) 中コテカバーを取外しますと中コテネル/シリコンがでてきますので交換して下さい。取付けの際には必ずネルが上にくるように取付けて下さい。



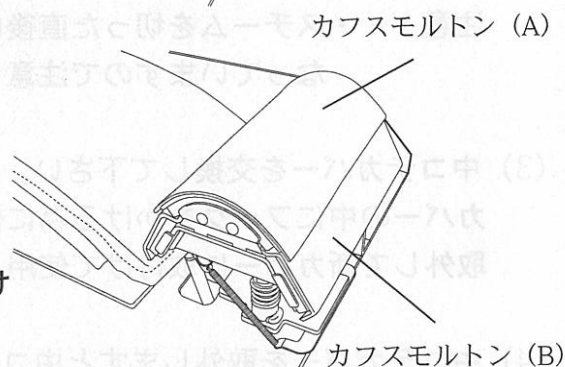
カフスカバー交換方法

ステン板を取外してから作業して下さい。

- (1) カフスカバーの結び目をほどきカバーを外して下さい。
カバーのみ交換の場合は、コテ面にしわがでないよう注意してカバーを取付けて下さい。

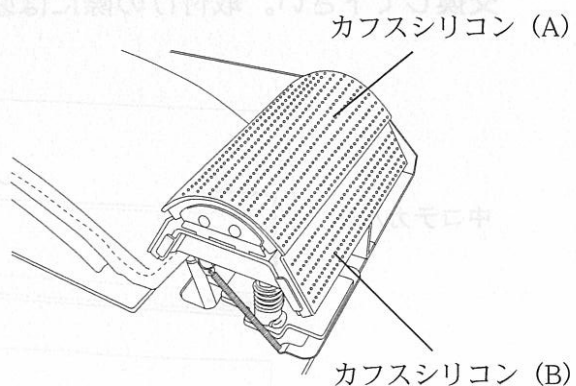


- (2) カフスマルトン交換の際には、古くなったモルトンの上に新しいモルトンを前後左右均等にシリコンで貼付けて下さい。
(注意 モルトンは2枚以上重ねないで下さい。次回、交換時には今回、貼付けたモルトンを剥がして新しいモルトンを貼付けて下さい。)

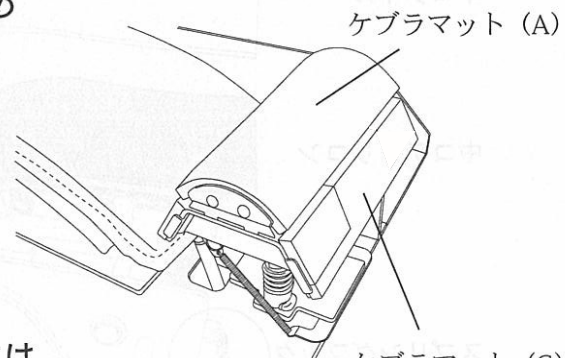


カフスマルトン (A) と (B) は同時に交換することをお勧めします。

- (3) カフスシリコン交換の際には、シリコンの平らな面が上側にくるよう前後左右均等にセットして下さい。
カフスシリコン (A) と (B) は同時に交換することをお勧めします。



- (4) ケブラマットを交換する際には、あらかじめ新しいケブラマット (A) をコテ面に合うように手で曲げてからご使用下さい。
ケブラマット (B) と (C) を交換する際には必ず外側に (C) がくる様にセットして下さい。



注意 カフスシリコン、ネル等を交換する際には必ず左右両方とも同時に交換して下さい。
ケブラマットを交換される際には一式すべて交換することをお勧めします。

ケブラマット (C)
(ボタン避け有り)